

## お風呂鏡用防曇コーティング剤 『シンディ』 施工要領書

### 特長

浴室の鏡・窓ガラスの曇り止めコーティング剤。

シンディの親水膜に水を掛けると平らな水の膜が形成されるため、曇りの原因である光の乱反射を抑え、長期に渡り不快な曇りを防止できます。

### 施工対象基材

浴室内の鏡・窓ガラス

※ アクリル製の鏡、超音波・熱線入り・防眩・撥水加工・その他表面に特殊加工されたものには施工できません。  
必ず事前にテスト施工にてご確認ください。

### 施工方法

- ① 施工面の水垢や皮脂汚れ等をきれいに除去してください。頑固な鱗状痕（ウロコ状の汚れ）は研磨剤やダイヤモンド研磨等で物理的に除去してください。（傷には十分注意してください）
- ※ 油分や汚れが残留したままシンディを施工すると、水膜が形成されずムラになりますのでご注意ください。
- ② 対象基材を完全に乾燥させてください。
- ※ よく乾かないうちにシンディを施工すると、硬化不良、密着不良、塗膜白化等の原因となりますのでご注意ください。
- ③ 施工該当箇所以外はマスキングやマスカー等で養生してください。
- ④ シンディを直接鏡やガラスにスプレーします（目安：5 回スプレー／㎡）。この際、塗り込みに使用するスポンジやウエスにもシンディを多少含ませてください。
- ⑤ すぐにスポンジやウエスで縦々横々とムラがないように塗り込んでください。
- ⑥ 再度シンディをスプレーし（目安：4 回スプレー／㎡）、⑤と同様に塗り込んでください。
- ※ 塗りムラがあると、その部分が水の膜が形成されず、曇った状態になります。
- ※ 塗布直後は筋ムラ等が出ますが、時間の経過とともにレベリングされ目立たなくなります。
- ⑦ 塗布後 12～15 時間は塗布面を触らず、しっかりと乾燥させてください。
- ※ 季節や施工環境により乾燥時間は異なります。

### シンディ施工後の使用方法&メンテナンス

- お風呂の使用前にシャワー等で水かお湯を掛けてご使用ください。また、お風呂から上がる際にもシャワー等で水を掛け、表面の汚れを流してください。
- シンディの塗膜をスポンジやタオル等で強く擦ると塗膜が剥がれる恐れがあります。入浴中も含め、極力擦ることは避けてください。
- 施工済みの箇所に、シャンプーや石鹸などが付着すると、白くぼやけた状態になることがあります。その場合は手、もしくはスポンジの柔らかい面で軽くなでると付着物が取れ親水膜が戻ります。

### 標準塗布量

- 9ml／㎡（2 回塗布での数値）（スプレー・1 プッシュで約 1ml が噴射されます）
  - シンディ 1 本（300ml）で約 33 ㎡施工可能
  - 浴室鏡を 0.5 ㎡と仮定すると、約 66 枚施工可能

**性状**

外 観：無色透明	取扱い：火気厳禁	成 分：メタノール、IPA、界面活性剤	水溶性
貯蔵性：6 か月（5～30℃未開封状態で保管）		溶 剤：第 4 類アルコール類 危険等級 II	

**使用上の注意**

- シンディは引火性の物質です。SDS をよく読み、作業する時は換気行い、火気には十分注意してください。
- 基材や施工条件、現場環境等によって硬化不良、密着不良、ムラ等が発生する場合がありますので、本施工前に必ずテスト施工を行い基材及び周辺基材への影響をご確認ください。
- シンディは原液のままご使用ください。
- 塗布後 12～15 時間以上は、水がかからないようにしてください。
- 仕上がり感の確認はよく乾燥した状態で行ってください。経時により見た目が変化する場合があります。
- 作業終了後は、容器の注ぎロヤキャップの裏等に付着したシンディをよく拭き取ってから保管してください。
- 必ず適切な保護具（保護マスク・保護メガネ・不浸透性の保護手袋・保護衣・長靴等）をお使いください。
- ロヤ目に入ったときは、速やかに十分な水洗いをし、医師にご相談ください。
- 手や皮膚・衣類に付着したときは、速やかに水洗いをしてください。異常がある場合は医師の診察を受けてください。
- 子供の手が届かない冷暗所で密栓して保管してください。車内や別の容器に移しかえての保管はしないでください。
- 開封後はなるべく早くご使用ください。
- 別の容器等に移した液は元の容器に戻さないでください。
- 取り扱い後は手洗いを充分行ってください。
- 用途以外には使わないでください。
- シンディは業務用です。一般の方のご使用はお控えください。
- 作業者及び第三者の安全確保のために必ず適切な措置をとってください。
- 排水・臭い・揮発ミスト・植物等の環境への影響について事前確認の上、必ず適切な措置をとってください。
- 製品改良のため、予告なく内容を変更する場合があります。